

# 清里一農場化計画

縮小していく中山間地域を守る  
棚田地区将来ビジョンと棚田地区  
指定棚田地域振興活動計画の実践

地域農業の  
サテライト化

(有)グリーンファーム清里を中心とした農業法人連合

機械共同利用 資材共同購入 生産物共同販売 人材共同育成

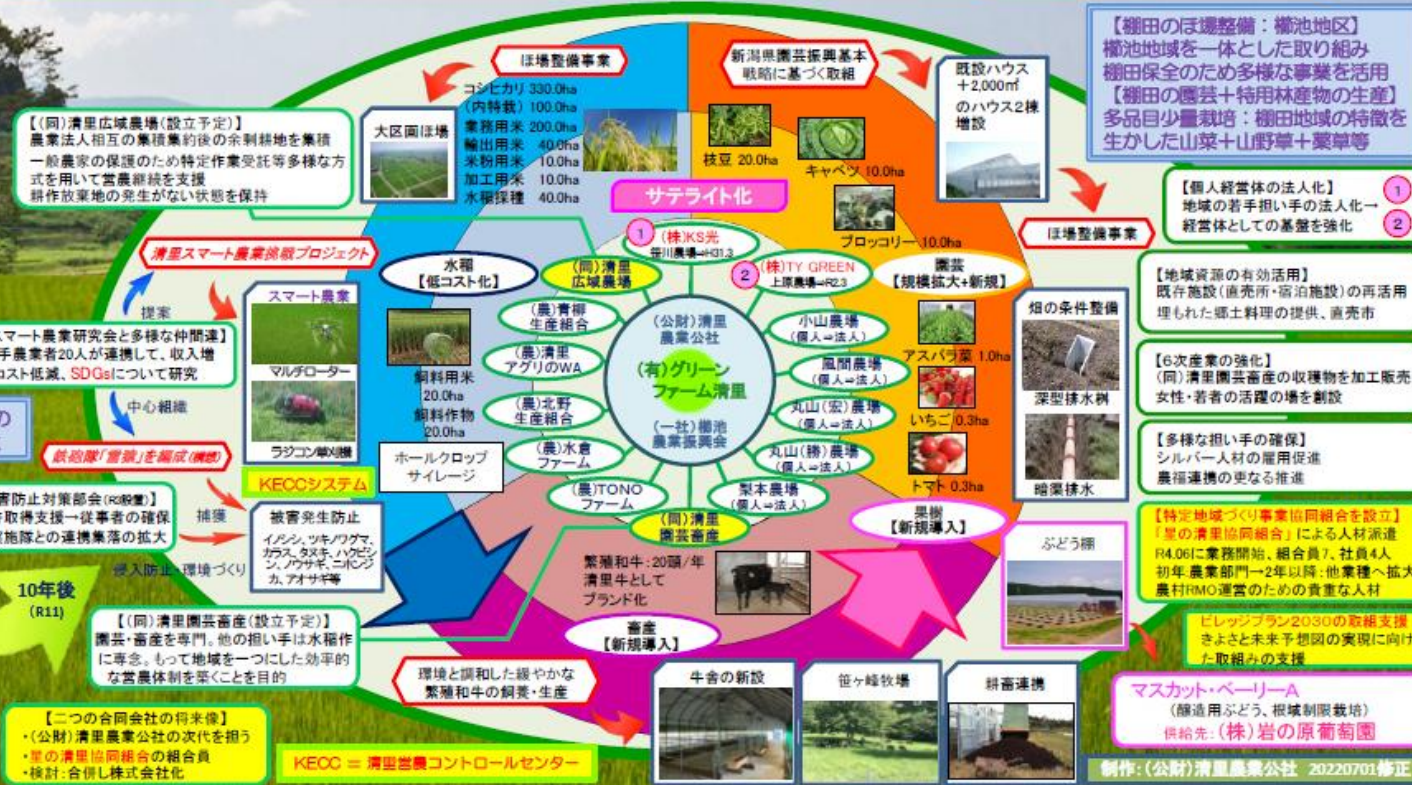
継続的な地域農業生産システムの確立

地域農業生産額

9.2億円  
(R11目標)

7.2億円から  
30%アップ

現在 (R1)	10年後 (R11)
<ul style="list-style-type: none"> <li>個人担い手、個別農家による個別経営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人担い手の法人化 主力となっている担い手7人を令和2年から順次法人化</li> <li>担い手以外の個人経営体の受け皿 (同)清里広域農場(仮称)の設立</li> <li>園芸畜産専門法人 (同)清里園芸畜産(仮称)の設立</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>経営面積 2.6ha/経営体 (全250経営体平均)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほ場整備された大区画と農地集積・集約により 農作業の効率化⇒経営面積拡大 44.3ha/経営体(全15経営体平均)</li> <li>余力を山間部の農地維持に活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>水稲主体</li> <li>一部法人によるハウス栽培</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期間の雇用確保のための園芸の拡大、畜産の導入</li> <li>枝豆、キャベツ、ブロッコリーを中心とした園芸21.6ha ⇒園芸品目の産地化 (平地:菅原地区)</li> <li>繁殖和牛20頭への飼育、精畜連携の実現 (平地:菅原地区)</li> </ul>



面積:中山間地:棚田地区は直接支払交付対象面積 217ha  
平地:菅原地区はほ場整備計画面積 448ha 総面積 665ha  
数値:250経営体、生産額等は当社が独自に算定した設計値  
参考:棚田地区指定棚田地域振興活動計画の保全を図る棚田 201ha